

# 



ータリー









会長 武田大輔 幹事 飛留間和紀

1993. 1. 12 クラブ創立 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30 例会場 茂原卸団地組合会館 事務局 TEL 0475-26-1515 FAX 0475-26-1516

Emailmobarach.rc@gmail.com http://mobarachuo-rc.com







第 31 巻 通巻第 1336 号 第 19号 例会通回第 1341 回 ★クラブ会報委員長 片岡 太 ★副委員長 横堀 喜一郎

本日の例会プログラム 令和5年1月10日 (職業奉仕月間)

~・~・親睦活動「餅つき」・~・~

鐘 武田 大輔 会長 ソ ン グ 四つのテスト 誕生祝 3名 (小林会員・渡邉会員・中村健会員)

会長挨拶 武田 大輔 会長 幹事報告 飛留間和紀 幹事

委員会報告 

出席報告 担当委員会

## 12月20日例会

忘年親睦夜間移動例会 点鐘 18:00「zig-zag」

#### 会長挨拶 武田 大輔 会長

皆さん、こんばんは。本日ゴルフに参加さ れた方はお疲れ様でした。今日は天気も良く 予報よりも暖かくゴルフ日和で気持ち良くプ レイさせていただきました。

今日は本日幹事の正林さんと一緒に回らせて いただきました。正林さんは勿論上手いんで すけども、私の飛距離に関しては凄い安心で きたなと思いました。久し振りに自分の中で はいいプレイができました。

ところで、今年度も今日で半分終わったなっ ていうふうに思っていますが、まだ半年あり ますし、式典等も控えているので気を抜くわ けではないんですけれども、早かったようで

長かったのかなというふうに感じています。 この後、ゴルフの表彰等もありますので会長 挨拶はこの位にして、忘年会も兼ねています ので、皆さんゆっくりお酒を飲んで楽しんで もらえたらと思います。 会長挨拶は以上です。

### 幹事報告 居村 龍二郎 副幹事(代行)



- ●地区(回覧)
- ①「コーディネーターニュ ース 2023 年 1 月号」
- ②ロータリー米山記念奨 学会より、ハイライト よねやま 273 号
- ③地区補助金プロジェク ト委員会より、地区補助

金申請内容変更のお知らせ

- ④2022-23 年度ロータリー財団統括委員会 財 団資金管理・寄付推進委員会 堀内正人委員 長より、MCR レポート 11 月分
- ⑤ロータリーマーケティング部より2022年12 月ブランドニュース
- 例会案内(回覧) 特になし
- ●会報受信(回覧) 特になし
- ●その他(回覧)
  - 一般財団法人比国育英会バギオ基金より、 2021 年度事業報告書と基金へのご寄付のお



忘年親睦夜間移動例会

12月20日 (火)・点鐘 18:00・zig-zag



正林親睦活動 林会員 委員会委員長 による 開会のご挨拶



乾杯



乾杯!!















ありがとうございます。 それぞれのテーブルにでいただきました。!!



小林会員さんからです





中村憲太郎会員さんからです



川島会員さんからです



熊澤順一様 中村拓夢様

















かに味噌





手に手 つないで

















小沢会員 による締めのご挨拶



茂原中央ロータリークラブ 親睦ゴルフコンペ

> 優勝:川島教義さん 準優勝:神明重美さん 3位:村田宏之さん

#### \_\_\_\_

小林 明 様 (小林会員配偶者)・・・ロータリーの皆様今晩は。今日は一日楽しいゴルフができありがとうございました。ご一緒させていただいた皆様にはご迷惑をおかけいたしました。仲間に入れていただきありがとう!!

**親睦ゴルフ・・・** 天気も良くて、とても楽しい コンペになりました。馬券、盛りあがりま したネ!



ビジター

小林 明 様 (小林会員配偶者) 熊澤 順一 様 (オブザーバー) 中村 拓夢 様 (オブザーバー)

#### 出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%	
12/20	27	19	4	2	2	92.00	
12/06	27	16	6	3	2	88.00	

## 地区補助金事業 災害時非常用発電機の贈呈

12月23日(金)







白子町



一宮町









社会奉仕活動 12月24日(土) 獅子吼園と一宮学園へクリスマスプレゼント



獅子吼園



一宮学園



クリスマスケーキ

1月行事予定					
1/10(火)	理事会 11 時 30 分 誕生祝 3 名 (小林会員・渡邉会員・中村会員) 親睦活動「餅つき」				
1/17(火)	通常例会   ロータリーの友勉強会				
1/24(火)	通常例会 外部卓話:長生村長 小髙陽一 様				
1/31(火)	通常例会   平野一隆ガバナー補佐下期クラブ訪問				

#### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実か どうか
- 2. みんなに公平が
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

#### 一 地区スローガン 一

「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!」

2023年1月

国際ロータリー第 2790 地区 2022-23 年度 ガバナー 小倉 純夫 (松戸 RC)

#### 職業奉仕について考える

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今月は「職業奉仕」月間です。職業奉仕は、ロータリーにとって最も大切な理念ですが、中々その理解は難しいものです。職業奉仕の理念は、アーサー・フレデリック・シェルドン(1868 年~1935年)によって、初めて提唱されました。彼は、ミシガン大学経営学部を卒業し、図書の訪問販売、セールスマンや出版社経営を経て、ビジネススクールを設立し、販売学理論を講義していました。1908 年シカゴ RC に入会し、情報拡大委員長として、奉仕の理念を提唱します。その理論は、従前の「互恵取引」から「奉仕の理念に基づく取引」の重要性を主張しました。この考えは、商取引の継続性を重視する考えで、短期的なボロ儲けをするより、長期的に安定した利益を上げることの重要性を主張し、それが出来る販売の仕方を説きました。具体的には、①継続的な事業の発展を図るためには、自分の儲けを優先するのではなく、自分の職業を通じて、社会に貢献することを意図して事業を営むこと②利益を独占するのではなく、従業員や取引関係者に再配分をすることが継続的取引を得る方法である、と主張したのです。まさに日本の伝統的な「三方よし」の考えです。この考え方は、現在では当たり前の主張ですが、20世紀初頭の資本主義が未成熟で、自由競争が行われ弱肉強食の時代にあっては先進的で画期的なものだったのです。そのため、この理論に反対する会員も多くいて、その後委員長を解任され、ポール・ハリスも会長を辞任することになったとのことです。

ところで、このシェルドンの「奉仕の理論」と職業観とは、どのように結びついたのでしょうか。商取引を行う場合、自分の利益より相手(客)の利益を考えサービスする→客から信頼され信用がつく→客がリピーターとなり、反復継続して取引を行う→口コミで宣伝する→さらに長い目で見ると、多くの利益を得ることが出来る→安定した事業経営が出来る、というものです。この考え方は、彼の唱えた「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」として披露され、1910年のポートランド大会で、ロータリーの標語に採択されました。「奉仕」がロータリーの公式文書に使われた始まりです。さらに、この標語は1923年のセントルイス大会で決議23-34号に取り入れられ、決議されています。

職業奉仕は、単なる理論ではありません。実践を伴うものでなければなりません。私の所属する松戸RCでは、土屋亮平PGの言葉「ロータリーとは、商売繁盛の秘訣を伝授させる処。ロータリークラブの理想像は、血の通った職業人の心の拠り所。各自が信じる道を歩み、寛容さを以って認めあえる処。ロータリアンの責務は、職業倫理の高揚を図り、実践すること。ロータリーの最大の関心事は、自己の職業人としての取り組みにあたり、どの様な心構えで臨み、どの様な行動様式を採るか。正々堂々と生きよ。」を毎年、活動計画書の表紙の裏に記載しています。

私は、ロータリーの「奉仕の理念」とは、「職業奉仕を実践すること」に他ならないと考えています。